

| 今月の不動産経済 （2025年6月）

● 不動産業の動向

前月比		
不動産業景気動向指数（DI） ^{*1}	48.4 p	△ 0.6 p
前年同月比		
不動産業の倒産状況 ^{*1}	22 件	15.8 %
負債総額 ^{*1}	1,200 百万円	△ 72.7 %

● 新設住宅着工数

前年同月比		
新設住宅着工・総数 ^{*2}	55,956 戸	△ 15.6 %
持家	16,030 戸	△ 16.4 %
貸家	24,289 戸	△ 14.0 %
分譲	15,075 戸	△ 17.9 %
内マンション	5,945 戸	△ 27.9 %

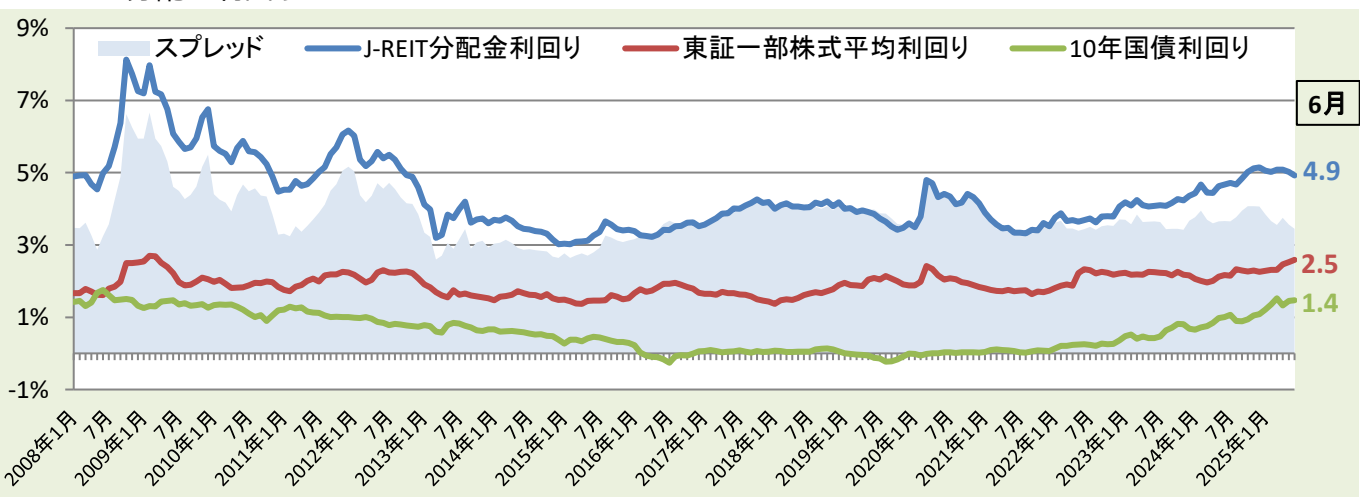
● マンション市場の動向

前年同月比		
新築・供給戸数（首都圏） ^{*3}	1,641 戸	△ 1.3 %
〔契約率〕	[61.0%]	△ 5.4 p
平均価格	9,165 万円	11.8 %
新築・供給戸数（近畿圏） ^{*3}	822 戸	△ 20.2 %
〔契約率〕	[76.5%]	1.2 p
平均価格	5,205 万円	△ 7.5 %
中古・成約件数（首都圏） ^{*4}	4,331 戸	31.7 %
平均価格	5,209 万円	5.1 %
〔㎡単価〕	[83.3万円]	6.9 %
中古・成約件数（近畿圏） ^{*4}	1,816 戸	12.0 %
平均価格	3,073 万円	2.3 %
〔㎡単価〕	[45.6万円]	3.1 %

● オフィス市場の動向

前年同期比（賃料）/前月比（空室率）		
オフィス賃料（都心5区） ^{*6}	20,877 円	4.5 %
オフィス空室率（都心5区） ^{*6}	3.37 %	△ 0.19 p

● J-REIT分配金利回り^{*7}



不動産業の業況感は前月から 0.6p悪化の 48.4pとなった。

新設住宅着工数は、3ヶ月連続で前年同月比減。

首都圏の新築マンション供給戸数は、前年同月比 13%減（2ヶ月連続で減）。契約率は 61.0%。平均価格は同 11.8%上昇（2ヶ月連続で上昇）。

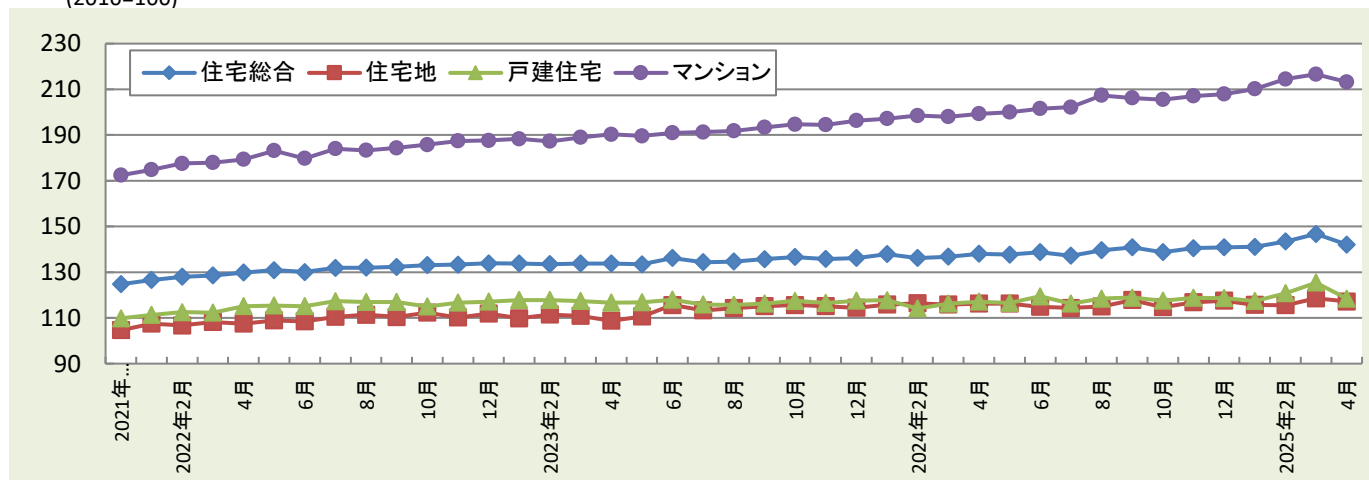
近畿圏の新築マンション供給戸数は、同 20.2%減（6ヶ月ぶりに減）。契約率は 76.5%。平均価格は同 7.5%低下（4ヶ月ぶりに低下）。

首都圏の中古マンション成約件数は 前年同月比 31.7%増（8ヶ月連続で増）。平均価格は同 5.1%上昇（8ヶ月連続で上昇）。近畿圏の中古マンション成約件数は 同 12.0%増（8ヶ月連続で増）。平均価格は同 2.3%上昇（3ヶ月ぶりに上昇）。

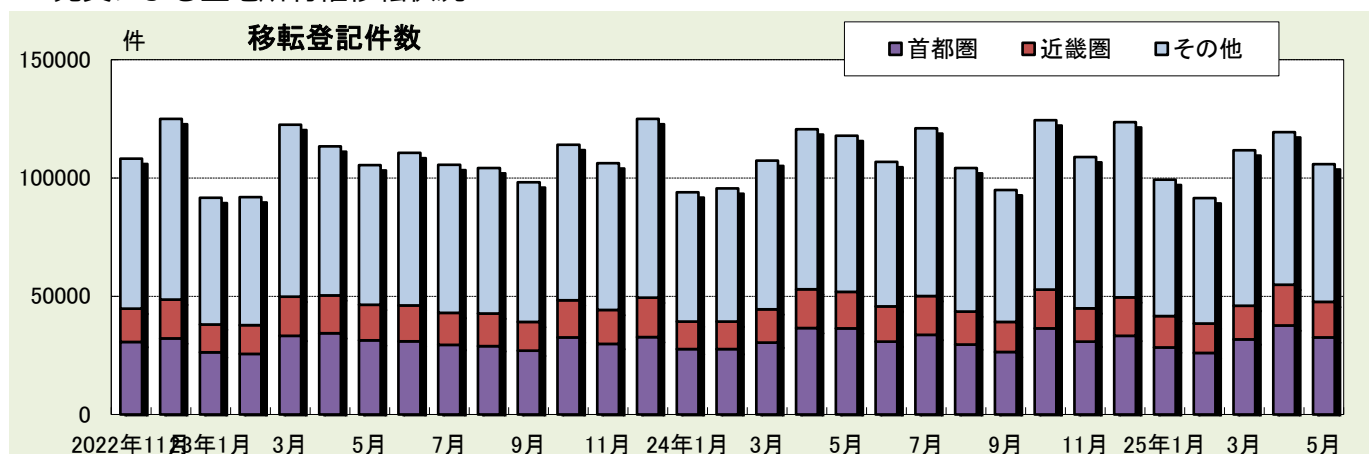
都心5区のオフィス賃料は 14ヶ月連続で前年同月上昇。オフィス空室率は前月比 0.19%p低下の 3.37%。

● 不動産価格指数^{*2}

(2010=100)



● 売買による土地所有権移転状況^{*8}



*1 帝国データバンク（DIは0～100、50が判断の分かれ目）

*2 国土交通省

*3 不動産経済研究所

*4 不動産流通機構

*5 アットホーム

*6 三鬼商事

*7 不動産証券化協会、東京証券取引所、財務省（スプレッド＝J-RIET分配金利回り－10年国債利回り）

*8 法務省

[今月の不動産経済](#)

[時系列データ\(excel\)ダウンロード](#)